

浄土真宗本願寺派 西光寺寺報

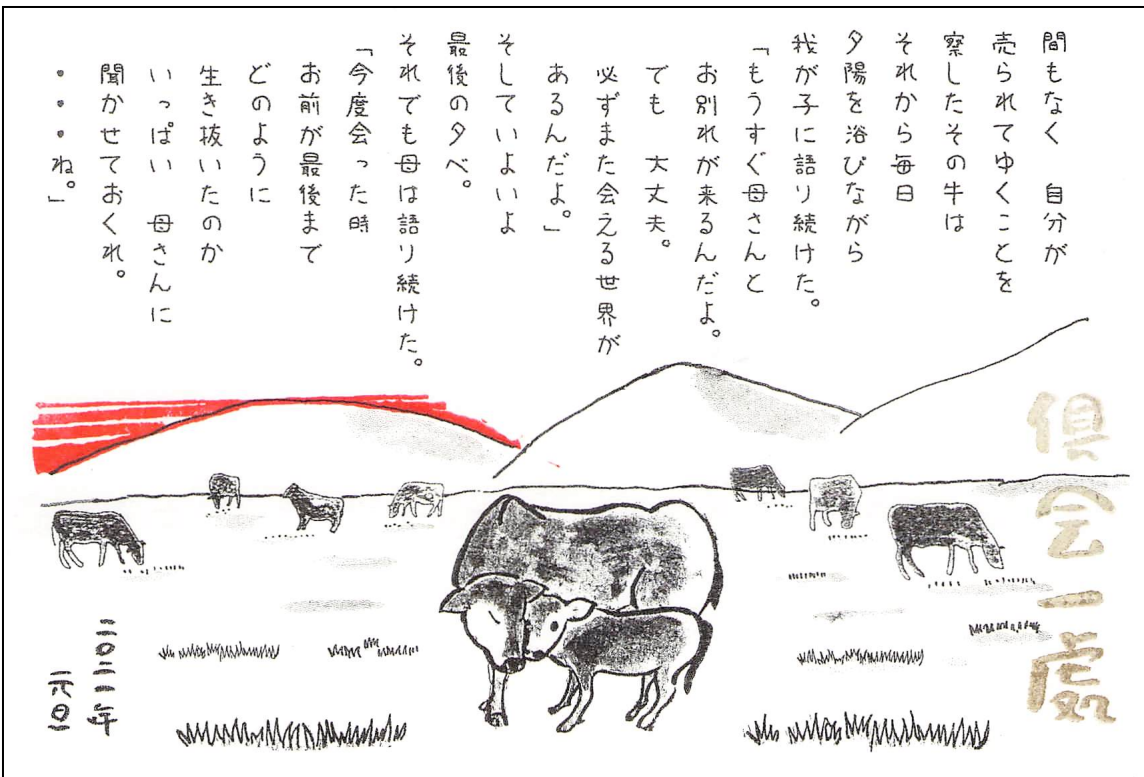
「くえいっしょ 俱会一処」

慈光照護のもと、門信徒のみなさまには心静かに新年を迎えられたことと存じます。しかし、中には大切なご家族に会えないなどの辛い思いをされている方もおられるかと思えます。この一年間で世界が大きく変化してしまいました。今年もこの状況が続くようですと、さらに社会全体が変わらざるを得ないと思えます。今まで当たり前だと思っていたことがそうではなかったということに、嫌でも気づかされることになるでしょう。

今年も私の京都時代の恩師、福岡義朝先生から年賀状が届きました。またも無断で掲載します。先生は今月の御正忌報恩講で12日から15日まで西本願寺で布教されます。また、本願寺から出版された今年の『心に響くことば』を執筆されています。この本は読者プレゼントにいたします(裏面に詳細)。ぜひ本願寺へお参りください……と言いたいところですが、今年はどうもいきません。本願寺のホームページでイン

ターネット中継をご覧いただけますので、ぜひお聴聞してください。

間もなく 自分が売られてゆくことを察したその牛はそれから毎日夕陽を浴びながら我が子に語り続けた。「もうすぐ母さんとお別れが来るんだよ。でも大丈夫。必ずまた会える世界があるんだよ。」そしていよいよ最後の夕べ。それでも母は語り続けた。「今度会った時お前が最後までどのように生き抜いたのかいっばい 母さんに聞かせておくれ。……ね。」



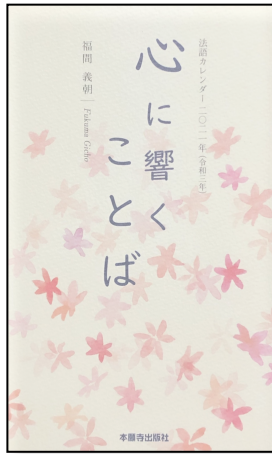
この年賀状の『俱会一処』(くえいっしょ)というお言葉は、仏説阿弥陀経の中に出てきます。お浄土というまたひとつとこで遇える世界があ

るよということを表しています。浄土真宗のお墓の前面には『〇〇家之墓』ではなく、『南無阿弥陀仏』または『俱会一処』と彫っていたりすることを勧めしております。お墓に手を合わせ、亡き人とまた遇える世界を恵まれていることを喜ばせていただくお言葉だと思えます。月参りのときなどに仏説阿弥陀経をお勤めいたしますので、どうぞこの言葉を探してみてください。後半に出てきます。

福岡先生はギターも弾き作詞作曲もされますし、作曲された仏教讃歌は本願寺から出版されている仏教讃歌の本にも載っています。さらに若い時にはラジオのDJもされていきました。現在は若い布教使を教えながら、全国を布教されているという引つ張りだこの先生です。若い方から高齢の方にまで人気があります。毎年の年賀状を見ても、決して難しいことは語らないのに、読み終わったときになんともいえない余韻が残ります。生きものたちへの優しさに溢れているのです。先生とは中国の敦煌、ブータン、ベトナムにご一緒しましたが、インドにはまだご一緒していません。コロナ禍が終息したらぜひ行こうと言われていきます。そのときはみなさまもご一緒にいかがですか？楽しく有意義な旅になること間違いありません。またその機会が来たらみなさまにお知らせいたします。

「福間先生の著書プレゼント」

本当は以前にお配りしていた縦長のカレンダーの言葉の解説書です。秋に先生からこの本を送っていただき、門信徒のみならずまにプレゼントしようと、とりあえず20部だけ注文しました。その後、希望者全員プレゼントにしようと思つて追加注文しようとしたら、なんと完売してしまいました。先生の人気はすごいです。そんなわけで全員にはプレゼントできません。先着20名さま限定のプレゼントとなり



ます。全86ページ、短くてとても読みやすい12篇の、法話というよりエッセイと思つてくだされば結構かと存じます。ご希望の方は住職までご連絡ください（遠方でも送ります）。なお、御正忌報恩講中の先生の法話の詳細はブログでお知らせいたします。

「区長になってしまいました」

今年から二年間の任期で上横区長をやらせていただくことになりました。阪北組の副組長も令和五年度いっぱいまで任期がある中で、さらに要介護4の母を在宅介護しながらはとても無理だと思つたのですが、上横も25世帯と過疎化が進み、お寺だから

といつて甘えてばかりもいられません。ご門徒のみならずにはご迷惑をおかけすることと思ひますが、どうぞご理解くださいますようお願いいたします。また、これまで寺という事で地域のごことは全くしてこなかったもので、わからないことだらけです。いろいろ教えてください。

「御正忌をお勤めできました」

去る十二月十三日（日）に西光寺の御正忌をお勤めすることができました。朝まで雨で心配しましたが、ちょうど御正忌の時間帯は雨も上がり、たくさんのお参りでみなさま喜んで「美味しい」と言つて召し上がってください。作つた住職としてはたいへんうれしかったです。😊



みなさまを鑑賞する親鸞さまを密をさけて

参りくださいました。お勤めの後には映画『親鸞さま』のダイジェスト版（約30分）を上映いたしました。完全版（1時間40分）のDVDもお寺にありますので、見たい方は住職までお知らせください。喜んで貸しいたします。

「お知らせいろいろ」

■敬弔

今年から門信徒さまの敬弔を掲載することにしました。生前のご功労を偲び、心より哀悼の意を表します。

令和二年十二月三十日

釋健舟 新田 健三様（丸岡）

また、喪主の新田佳司さまから、大きなストーブをご寄付いただきました。これ以西光寺の本堂は一段と暖かくなります。本当に有り難うございました。



新旧揃い踏み😊

■カーテンエフ (Curtain F)

住職の妹の嫁ぎ先のカーテン屋さんです。以前にもチラシをお分けさせていただきました。ご門徒さまにもカーテンを作つていただき、本当に感謝しております。このたびホームページができました。カーテンのご用命は小さい窓ひとつでもかまいませんので、お気軽に住職までご連絡ください。ホームページ <https://curtain-f.net>

住職携帯 090-8697-7602

メール soichiro4989@gmail.com

ブログ 西光寺で最高時！